

地域産業委員会 令和5年8月15日
地域力推進部 資料10番
所管 地域力推進課

「令和3・4年度 大田区区民協働推進会議 活動報告」について

大田区は、「地域力」をより一層高めていくため、区民一人ひとり、自治会・町会、事業者、NPO等の団体相互や区との連携・協働によって地域課題解決に取り組むための施策を推進している。

平成17年に設置した大田区区民協働推進会議においては、連携・協働の推進に関する調査研究を行っており、令和3・4年度の活動について報告する。

1 調査研究テーマ

高齢化・人口減少社会を見据えた連携・協働のあり方に関する調査研究

2 調査研究概要

(1) テーマ設定の背景

全国的に高齢化や人口減少化に歯止めがかからず、大田区においても同様の傾向が予想されている。このような状況のもと、自治会・町会活動や区民活動の担い手の高齢化や承継が課題となっている。

持続可能な地域づくりを進めていくためには、各主体が、連携・協働し、相互に特性を補完し合いながら活動を進めることが不可欠であり、今回のテーマを設定した。

(2) 活動報告書内容

①アンケート調査

大田区区民活動情報サイト（オーちゃんネット）に登録している区民活動団体507団体に対し、連携・協働の実情把握のための調査を行い、112団体から回答を得た。

②ヒアリング調査

区内活動の区民活動団体5団体から、より具体的な連携・協働の取り組みや活動をするうえでの課題などを聴取した。

③報告内容

行政に求める政策の方向性

- ・地域における公共人材の発掘・育成
- ・さらなる「連携・協働」の推進
- ・行政体制の整備と計画化